

たかの台本通り無電柱化整備工事説明会 主な質問と回答

項目	質問	回答(要旨)
迂回路について	駅前ロータリーから左折できるようにならないか。	駅前ロータリーから左折するためには、一方通行の解除が必要になる。 後日、小平警察署に確認する。 (小平警察署に確認) 一方通行の解除を行うと、マンション北側の車両交通量の増加が想定される。車両交通量が増加すると、たかの街道に抜ける箇所の見通しが悪いため、事故を誘発する恐れがあるとの見解であった。そのため、スライドP14のとおり、玉川上水の南側道路を迂回路とし、通行に支障のないよう工事を進めさせていただく。
	一方通行解除の条件が、沿道の住民全員の同意が必要であることについて、根拠となる条例等はあるのか。	後日、小平警察署に確認する。 (小平警察署に確認) 一般的に、一方通行の解除には車両交通量の増加等に対するトラブルを避けるため、根拠となる条例等はないが、沿道の住民の発議による同意が必要であるとの見解であった。
	スライドP16のとおり、試掘を終えたあとに特殊部製造が2か月間の休工とあるが、この間の道路は通行できるのか。	休工になるので、車両は通行できる予定である。
	迂回する車両が工事施工区間の南側に入らないような配慮をお願いします。小学生や、周辺の中学校、高校、大学の生徒、学生も多く通行している。朝の工事時間は通学の時間には少し外れるが、下校の時間は工事中に子ども達が多く通ることになるので周辺の学校にも丁寧な説明をお願いします。	迂回する車両が工事施工区間の南側に入らないように、誘導させていただく。学校にも周知をしていく。
	通行できない期間はどのくらいか。スライドP8④に2年程度とあるが、2年間ずっと通行できないのか。引込管工事のときは通行できるのか。	令和6年度の本体工事の間中は通行できない。ケーブル入線工事と引込管工事については設計後に交通規制を検討していく。
	迂回路と示されている玉川上水通りは、狭いうえに途中から対面通行となっていて交通量が多いので渋滞などが予想される。	迂回路について周知し、安全な通行を確保していく。
	スライドP14の工事施工区間の南側について、「当該関係住民の方に限り」とあるが、商店街の人も通行できるのか。	通行できるので、交通誘導員に申し出てください誘導させていただく予定である。配送業者等についても同様の予定。スライドP12の①から⑪を順に1日1か所ずつ掘削していくので、掘削していない場所は通行できる。

たかの台本通り無電柱化整備工事説明会 主な質問と回答

項目	質問	回答(要旨)
迂回路について	11月から1月まで通行できないと認識してよいのか。7月中旬から8月まで工事期間になっているが、この期間も通行できない可能性があるのか。	令和6年度の通行できない期間は、試験掘の期間と、本体工事の期間のほか、片付けの期間も通行できない可能性がある。
整備の内容等について	令和6年度の作業は、本体工事のみで、ケーブル工事等は来年度以降か。	令和6年度の作業は、本体工事のみで、ケーブル工事等は来年度以降に行う予定である。
	スライドP13施工イメージについてだが、中央の写真にある特殊部の設置を令和6年度中に全部終わるのか。	令和6年度中に行う予定だが、試掘して支障物があった場合は延びる場合がある。
	試掘を終えたあとに特殊部製造とあるが、この間の道路は使用できるのか。	休工になるので、車両は通行できる予定である。
	ある程度の区間を区切って通行止めにするのか。地元への周知を丁寧に行ってもらいたい。	1か所につき約40メートルの規制をして、施工を行う予定である。地元への周知も行っていく。
その他	小平市で初めての無電柱化か。	他に小平市内で無電柱化している場所はある。
	今回たかの台本通りを無電柱化する路線としたのは、どのようにして決まったのか。	小平市無電柱化チャレンジプランを作成して、条件に合致した路線を選んだ。